

全国の実践に学ぶ

— 全国研究大会兵庫大会 —

令和元年8月23日（金）～24日（土）
兵庫県内10市（全体会は神戸市）



赤穂浪士がお出迎え

岩手県からの参加は18名でした。

記念講演

講師はメンタリストDaiGo氏です。演題は、「子育ては、心理学でラクになる」でした。一部紹介します。

▼自身が中学校までいじめを受けた経験から「周囲が変

わるのを期待するより、自分で行動する方が解決は早い」

▼親の子育てで子どもの性格

が変わることはない。友達

が与える影響の方が約50%

▼子供を叱るときには

いけないことは次の3つ

・体罰

・トラウマ体験

・回りくどい心理的な注意

第3分科会の報告

県P連理事、北上市P連会長

三田 雅崇

第3分科会会場は、赤穂浪

士で有名な地、兵庫県の播州

赤穂。

分科会テーマは「地域連携」

会場に着くと出迎えて頂いた

のは赤穂浪士!? なんと地元

のPTA会員の方々が赤穂浪

士の衣装に着替え、刀を携え

て出迎えてくださいました。



第2分科会の森川さん（右）

育もう 地域の宝をスローガンに

— 東北研究大会 南陽・東置賜大会 —

令和元年9月7日（土）～8日（日）

山形県南陽市、高畠町、川西町



赤湯小児童の太鼓

岩手県からの参加は91名で、主催側の期待数を大きく上回りました。

分科会では、県P連前副会長の森川高博さんと齋藤映香さんがパネリストを務めました。

た。

記念講演

講師はテレビでもおなじみのデヴィ・スカルノ氏です。

▼親は子どもにもっと時間を

割くべき

▼自分よりも不幸な人間のこ

とを思うことが大切

等の言葉が印象に残りました。

第1分科会の報告

県P連副会長

今野 宏昭

家庭、学校、地域の共働がテーマで、地域連携の基調講演とパネルディスカッションを聴講してきました。

家庭と地域の主体的で自主的な教育の関わりを通して子供たちは心豊かにたくましく成長し、学校を支えることで教員の働き方の見直しにもつながるといった内容の講演でした。

とても印象に残ったのは、「子どもたちの未来は豊かな森。しっかりした根っここの葉や育みは家庭。幹を太らせ、枝を健全に成長させるのは学校。葉っぱを繁らせるのは地域。」という話でした。

その後のパネルディスカッションでも各学校の取り組みが紹介され、とても有意義な時間を過ごすことができました。

た。